

平成26年第4回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
1 (2番) 永岡 正光	1 観光資源の掘起しとまちづくりについて	(1) 今、どの様に現状を捉え、どの様に考えてあるのか。
		(2) 今までで行政として、どの様に関わってきたのか。今後、どの様に関わっていくのか。
	2 戦略的な組織づくりと運営について	(1) 戦略的事業等の企画に当たって、組織づくりと活動運営のベース的な考えはあるのか。
		(2) 専担制などの必要性はないのか。
2 (12番) 下成 正一	1 安心・安全なまちづくりについて	(1) 市内の犯罪状況について
		(2) 防犯対策の取組みについて
		(3) 防犯カメラの設置状況・防犯カメラの設置拡大について
		(4) 防犯カメラの設置補助について
		(5) 防犯パトロールのこれまでの取組みと今後の方針について
		(6) 防犯ボランティア活動に対する支援について
	2 高齢者を詐欺から守る取組みについて	(1) 振り込め詐欺・消費者トラブルの被害から高齢者を守る取組みについて
3 (5番) 井上 剛士	1 災害への対応について	(1) 8月22日豪雨災害後の対応について
		(2) 災害に対しての自助・共助・公助について
		(3) 小中学校での災害に対する教育について
4 (9番) 尾野 正義	1 本市のセールスポイントを売り込んで	(1) 筑紫野市に住んでよかったと思われるポイントをアピールしては。例えば温泉、数多い病院の存在など
5 (3番) 辻本 美恵子	1 エボラ出血熱等感染症への対応について	(1) 筑紫野市で、発症した場合どのような対応をするのか。
		(2) 感染していると見受けられた場合、市民はどのような行動をするか。
		(3) 市がとるべき行動について、周知あるいは、シミュレーション等考えているのか。
	2 スマホで情報提供するシステムを考えてはどうか。	(1) 公共施設や道路の長寿命化は、どのように進めるのか。
		(2) 現状では、公共施設や道路の破損状況をどのように把握しているか。
		(3) その情報に対して、どのような対処をしているか。
		(4) 市民の協力を呼びかけてはどうか。
	3 住民基本台帳の利用について	(1) 自衛官募集に関して、18歳年齢別到達者の住民基本台帳の利用について、どのように対応しているのか。
		(2) 自衛官募集以外に就職を目的とした住民基本台帳の閲覧請求はあるのか。

平成26年第4回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目	
6(16番) 篠原 範子	1 中学入学に掛かる保護者負担について	(1) 中学校ごとに入学時に掛かる保護者負担は違う。どのように決められているのか。	
		(2) 保護者負担軽減のためにどのように努力されているのか。	
		(3) 就学援助の新入学用品費を引き上げるべきではないか。	
		(4) 新入学用品費を中学校入学準備金として支給を早めることはできないのか。	
	2 予防接種の償還払いについて	(1) 6月議会での質問後、どのような調査をされたのか。	
		(2) 市民が公平に予防接種助成が受けられるようにすべき。	
3 エコ・センチュリー21(株)の中間処理施設建設について	(1) 市長は10月9日に県に要望書を提出されている。県の対応はどうだったのか。		
	(2) 県条例では、県は関係市町村の意見を聞かなければならない。市はどのような問題点をもって検討しているのか。		
7(15番) 城間 広子	1 高負担で利用しにくい介護保険制度の改善について	(1) 6月通常国会で強行成立した医療・介護綜合法、及び来年4月の介護保険制度見直しに関する市の対応について	
		(2) 介護保険料、利用料の軽減を求める声が多い。市として4月の制度見直しで負担軽減の工夫をしているのか。	
		(3) 介護保険法第29条「要介護状態区分の変更の認定」、33条の二「要支援状態区分の変更の認定」申請について	
	2 上下水道料金の値下げについて	(1) 上下水道料金の値下げを求める声が高まっている。厳しい市民生活応援のため、上下水道料金の値下げを。	
		(2) 本市の料金徴収は、2か月であるが、太宰府市、大野城市は1か月ごとである。1か月ごとに改善すべき。見解を。	
		(3) 2か月毎から1か月毎にした場合に増える事務量と市民の負担軽減と、どちらが優先か。	
	3 老人クラブへの「公民館使用禁止」問題について	(1) 高齢者の集団である老人クラブは、町内会から尊敬され、自由で自主的な活動ができるよう支援されるべきでは。	
		(2) 老人クラブへの「公民館使用禁止」は、前代未聞では。本市において過去に事例があるか。	
		(3) 支援するどころか、公民館の使用禁止通告をし、活動内容を制限することは、老人クラブへの長の権利の乱用では。	
		(4) 地域コミュニティ醸成の上からも取り消させるべきでは。	
	8 (7番) 宮原 智美	1 新教育委員会制度について	(1) 教育委員会はどう変わるのか。
			(2) 新しい教育長の権限、立場について
(3) 総合教育会議の運営について			
9 (1番) 武光 誠	1 市民の人権を守る取り組みについて	(1) 住民票の写し等の不正取得に係る本人通知制度の運用状況について	
		(2) 登録型本人通知制度の導入について	
	2 子どもたちの高等学校支援金制度について	(1) 就学支援金制度への行政及び中学校における周知や工夫について	

平成26年第4回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
10 (18番) 古瀬 富美子	1 野生鳥獣対策について	(1) 農作物にイノシシ・シカ等の被害が多いと聞くが対策は。
		(2) 狩猟免許を持つ人が高齢化により減少しているが対策は。
11 (19番) 田中 允	1 筑紫野市第五次総合計画の策定について	(1) 総合計画の策定に当たって、どのような手法で進められるのか、また今後のスケジュールについて
		(2) 第二次筑紫野市都市計画マスタープランとの関連はどの様になっているのか。
		(3) 藤田市長の「今日を守り」「明日につないで」「未来を創る」光り輝く筑紫野市づくり5の施策をどの様に取り入れるのか。
	2 県道53号久留米筑紫野線の整備について	(1) バイパスが開通したが、従来の県道53号久留米筑紫野線の市への移管等はあるのか。
		(2) 馬市・西小田等の住民は、通学道路や生活道路として頻繁に使用しているが道路が狭隘である。どのような対策があるのか。
	3 少人数学級の取り組みについて	(1) 全校35人学級の取り組みについて市の基本的な考えを問う。
12 (8番) 上村 和男	1 地域包括ケアシステム構築について	(1) 人口推計と高齢化率の推移について
		(2) 高齢者の見守り体制と地域の取り組みについて
		(3) 地域コミュニティ協議会と地域福祉について
		(4) 子ども・高齢者・障がい者の地域ケアシステムについて
	2 ふるさと応援寄附金納付促進事業の充実と特産品振興について	(1) ふるさと応援寄附金納付促進事業の状況について
		(2) 特産品振興にとってこれまでの効果、評価について
		(3) いっそう促進するために予算措置を含めての対応策の強化が必要ではないか。
	3 老朽化した公共施設の長寿命化対策と地域育成について	(1) 公共施設の長寿命化対策の対象物件の実状について
		(2) 長寿命化計画について
		(3) 計画の推進体制について